

平塚市のがん検診と予防接種の お知らせ



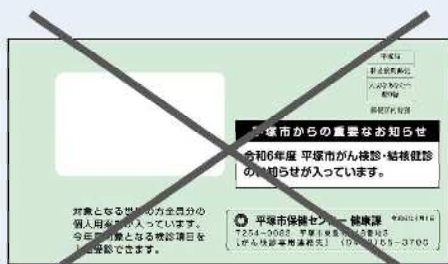
交通についての案内



バスをご利用の方

神奈川中央交通バス
平塚駅北口 4 番線

- 平 65 下島・大島經由
田村車庫行
 - 平 97 平間・大島經由
伊勢原駅南口行
- 「湘南車検場前」下車、
徒歩 2 分



これまでの個別通知に代えて、最新の
知見に基づき作成した冊子を各戸に
投函します。ご家庭でがん検診や予防
接種を考えるきっかけにしてください。

 **平塚市健康課(保健センター)**

住所：〒254-0082 平塚市東豊田448番地3 電話番号：(0463) 55-2111

がん検診の流れ

個別医療機関でのがん検診の受診を希望する場合

- 1 がん検診受診対象者一覧で受診できる項目を確認する [P3へ]
- 2 受診場所を決める [P4～P5へ]
- 3 予約する [P4～P5へ]
- 4 受診する [P4～P5へ]
- 5 後日、結果を確認する

医療機関に
確認



集団検診でのがん検診の受診を希望する場合

- 1 がん検診受診対象者一覧で受診できる項目を確認する [P3へ]
- 2 受診場所を決める [P6へ]
- 3 予約する [P6へ]
- 4 受診する (決定した検診日の2週間前を目安に案内を発送)
- 5 後日、結果を確認する (検診日の1カ月半後を目安に結果通知を発送)



国民健康保険に
加入している40歳以上の方は、
がん検診とこくほ特定健診の
同日受診をおすすめします。

がん検診受診対象者一覧

●令和7年4月2日から令和8年4月1日に迎えた誕生日時点での満年齢となります。
※70歳以上の方は対象の検診項目の受診費用が無料となります。

	検診項目	対象者 (平塚市在住の方)	受診費用	検査内容	備考
集団検診	胃がんバリウム検診	40歳以上の男女	1,400円	問診・バリウムによる 胃部エックス線撮影	
	大腸がん検診	40歳以上の男女	500円	問診・検便による 便潜血反応検査	
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	1,000円	問診・頸部細胞診	2年に1回を推奨
	乳がん検診 (マンモグラフィ検査)	40歳以上の女性	2,000円	問診・マンモグラフィ撮影	2年に1回を推奨
	結核健診	65歳以上の男女	無料	胸部エックス線撮影	
医療機関検診	胃がん内視鏡検診	50歳以上の男女	5,000円	問診・胃部内視鏡検査	2年に1回を推奨 ※薬を常用されている方は、 お薬手帳をご持参ください。
	大腸がん検診	40歳以上の男女	600円	問診・検便による 便潜血反応検査	
	肺がん検診	40歳以上の男女	1,000円	問診・胸部エックス線撮影	
	肺がん検診＋ 喀たん細胞診	医師が必要と認めた 40歳以上の男女	1,700円	問診・胸部エックス線撮影 ＋たんの検査	※問診の結果、医師が必要と 認めた場合に喀たん細胞診 を受診できます。
	前立腺がん検診	40・45・50・55・ 60歳の男性	1,000円	問診・血液検査	
	子宮頸がん検診	20歳以上の女性	2,500円	問診・頸部細胞診	2年に1回を推奨
	子宮頸がん検診＋ 体がん検診	医師が必要と認めた 20歳以上の女性	4,000円	問診・頸部細胞診 ＋体部細胞診	※問診の結果、医師が必要と 認めた場合に子宮体がん検 診を受診できます。
	乳がん検診 (マンモグラフィ検査)	40歳以上の女性	2,000円	問診・マンモグラフィ撮影	2年に1回を推奨

注意していただきたいこと

- 検診はご自分の健康状態を確認していただくための一時的なものであり、現在治療・経過観察中、自覚症状のある方はかかりつけの医療機関にご相談ください。
- 妊娠中(疑いのある方も含む)又は授乳中の方、過去に既往歴がある方等は受診できない場合がありますので予約の際にご相談ください。
- 胃、大腸、子宮、乳がん検診は医療機関検診と集団検診の両方で実施しますが、どちらかで1回の受診となります。
(例)胃がん内視鏡検査を医療機関で受診した場合は、年度内に集団検診で胃がんバリウム検診は受診できません。
- 精密検査を受診する際は、保険診療となります。

集団がん検診時に保育所等の一時預かりをご活用下さい

未就学児を養育する子育て世帯が平塚市集団がん検診を受診する際に
保育所等の一時預かり利用料(おやつ代、昼食代は除く)を
最大3時間分まで助成します。



利用方法

一時預かり利用日の
3営業日前までに保育所
等にご連絡ください。

※ご連絡の際に
「平塚市集団がん検診の
一時預かり保育希望」と
お伝えください。

一時預かり利用開始時に下記
必要書類を保育所等にお渡し
ください。

必要書類(利用開始時)
⇒身分証明書の写し(運転免許証、
マイナンバーカード等)、その他
保育所から提出を求められたもの

一時預かり利用終了後に下記
必要書類を保育所等にお渡しください。
利用が助成の範囲内であれば料金
のお支払いはありません。

必要書類(利用終了後)
⇒集団がん検診を受診した際に発行される
領収書(原本)又は集団がん検診来場証明書

がん検診実施医療機関一覧

※検診実施医療機関に直接お申込みください。医療機関ごとに実施日が決まっている、もしくは予約が必要な場合がありますので、あらかじめ電話等でご確認ください。

(●：実施する検診 / -：実施しない検診)

令和7年3月17日現在

地区	医 療 機 関 名	所 在 地	電 話	胃内視鏡	大腸がん	肺がん	前立腺がん	子宮がん	乳がん
海 岸	岡野医院	花水台 5-14	31-2457	-	●	●	●	-	-
	高橋内科小児科整形外科医院	花水台 37-24	31-1405	●	●	●	●	-	-
	虹ヶ浜整形外科	花水台 31-15	36-0015	-	-	-	●	-	-
	なでしこクリニック	董平 8-7	35-0881	-	●	●	●	-	-
	桃浜内科クリニック	桃浜町 11-30	71-5010	-	-	●	●	-	-
	間島医院	龍城ヶ丘 3-37	31-2774	-	●	●	●	-	-
	まちむら内科クリニック	八重咲町 2-5	23-9002	-	●	●	-	-	-
	山口内科	八重咲町 3-32	24-9777	-	-	●	-	-	-
	みやいり内科呼吸器科クリニック	八重咲町 25-2	22-5781	-	-	●	-	-	-
	牧野クリニック	八重咲町 25-5	21-2364	-	-	-	-	●	-
	杉山医院	八重咲町 25-8	23-8888	-	-	-	●	-	-
	八重咲診療所	松風町 11-11	23-3552	●	●	-	●	-	-
	前田産婦人科	松風町 13-37	27-2322	-	-	-	-	●	-
	遠藤医院	松風町 17-6	21-0360	-	-	●	-	-	-
	瀬戸医院	松風町 21-32	21-3425	-	●	●	●	-	-
	ふれあい平塚ホスピタル	袖ヶ浜 1-12	22-4105	-	-	●	●	-	-
	医療生協平塚診療所	代官町 20-20	21-2764	-	●	●	●	-	-
平 塚	望星平塚クリニック	代官町 23-1	23-5606	●	●	●	-	-	-
	高浜台内科小児科クリニック	札場町 12-16	74-6927	-	●	●	●	-	-
	高山医院	達上ヶ丘 4-70	31-2578	●	●	●	●	-	-
	堀江医院	中里 21-6	31-2217	-	●	●	●	-	-
	永楽医院	豊原町 8-21	31-2458	-	●	●	●	-	-
	はしむら内科クリニック	立野町 40-10	35-8467	-	●	-	-	-	-
	川口医院	立野町 24-8-105	31-0516	-	●	●	●	-	-
	佐藤内科医院	追分 3-4	31-0469	-	●	●	●	-	-
	平塚共済病院	追分 9-11	32-1950	●	-	-	-	●	●
	たかだ内科クリニック	平塚 2-12-11	37-4320	-	●	●	●	-	-
	山下外科・循環器クリニック	平塚 3-12-20	34-1388	-	-	●	●	-	-
	柳町内科	平塚 4-25-26	33-0023	-	●	●	●	-	-
	矢嶋医院	見附町 7-13	31-0791	-	●	●	●	-	-
	小笠原医院	見附町 8-8	33-1313	●	●	●	●	-	-
	あらい内科クリニック	紅谷町 1-1	22-7711	-	●	-	●	-	-
	永瀬医院	紅谷町 9-1-302	22-0124	●	●	●	●	-	-
	くまもとクリニック（令和7年5月末で閉院）	紅谷町 17-1	21-1233	-	●	-	●	-	-
	そよぎハート&ライフクリニック湘南平塚	紅谷町 3-10	71-5933	-	●	●	●	-	-
	あおぞら湘南クリニック	明石町 5-24	72-7851	-	●	●	●	-	-
	近藤医院	明石町 28-21	21-0517	-	●	●	●	-	-
	坪井医院	宮の前 5-16	21-0226	-	●	●	●	-	-
	寺田医院	宮の前 6-3	20-9787	●	●	●	●	-	-
	済生会湘南平塚病院	宮松町 18-1	71-6161	●	●	●	●	-	-
	湘南健診センター	宝町 10-4	21-3811	-	-	-	●	●	●
	ありさわクリニック	老松町 2-28	21-5805	-	-	-	-	●	-
	井上クリニック	八千代町 12-12	22-9319	-	●	●	●	-	-
豊田	鈴木外科内科医院	南豊田 21	31-1543	●	●	●	●	-	-

地区	医 療 機 関 名	所 在 地	電 話	胃内視鏡	大腸がん	肺がん	前立腺がん	子宮がん	乳がん
金田	ゆき内科医院	長持 421-2	33-4103	-	●	●	●	-	-
	宮尾内科クリニック	入野 143	37-3360	-	●	●	●	-	-
神田	横内中央医院	横内 2730-1	54-5545	●	●	●	-	-	-
	としクリニック	横内 4060	52-1004	●	●	●	●	-	-
	田村診療所	田村 6-12-28	54-3772	-	-	-	●	-	-
岡崎	ありがとうみんなファミリークリニック平塚	岡崎 215-3	59-3739	-	●	●	●	-	-
	内科久保田医院	岡崎 3531	50-3015	-	●	●	●	-	-
	平園クリニック	岡崎 4415-1	50-1105	-	●	●	●	●	-
	伊藤医院	岡崎 5929-5	59-6678	-	●	●	●	-	-
金目	かなめ泌尿器科内科クリニック	北金目 2-16-18	59-3000	-	-	●	●	-	-
	岡村内科医院	北金目 2-36-28	58-3331	-	-	●	●	-	-
	倉田クリニック	南金目 1135-1	59-1313	-	-	●	●	-	-
	湘南真田クリニック	真田 2-6-27	50-3400	-	●	●	●	-	-
	武川医院	広川 848-4	59-1514	●	●	●	●	-	-
土沢	鈴木医院	土屋 1282-3	58-1131	-	●	●	●	-	-
	湘南めぐみが丘クリニック	めぐみが丘 1-4-1	59-9673	-	●	-	●	-	-
大 野	なす医院	御殿 1-5-10	32-4838	-	●	●	●	-	-
	やまうち内科クリニック	御殿 1-31-11	32-1311	-	●	●	●	-	-
	はまの内科・脳神経クリニック	御殿 3-3-37-1	32-0600	-	●	●	●	-	-
	松下医院	中原 2-6-11	31-2088	-	-	●	●	-	-
	みずきクリニック	中原 2-15-2	73-7149	●	●	●	●	-	-
	梶原医院	東中原 1-19-18	33-0321	●	●	●	●	-	-
	村上医院	東八幡 1-15-46	23-5599	-	●	●	●	-	-
	押切糖尿病内科クリニック	東八幡 1-18-21	24-1011	-	●	-	●	-	-
	平塚市民病院	南原 1-19-1	32-0015	●	-	-	●	●	●
	かとう腎・泌尿器科クリニック	南原 2-1-2	30-0415	-	●	●	●	-	-
	倉田会メディカルサポートクリニック	四之宮 2-7-8	27-1001	●	●	●	●	●	●
	ひまわりレディース&マタニティクリニック	四之宮 2-11-30	23-1103	-	-	-	-	●	-
	湘南G Pクリニック	四之宮 2-23-20	24-7060	-	●	●	●	-	-
	メモリーケアクリニック湘南	四之宮 5-20-4	51-1102	-	●	●	●	-	-
	鹿見堂内科医院	四之宮 7-8-9	51-5705	-	-	●	-	-	-
	湯山医院	東真土 2-10-25	55-3802	-	●	●	●	-	-
	くらた病院	東真土 4-5-26	53-1955	-	-	●	●	-	-
旭	菊池内科クリニック	東真土 4-19-1	54-7360	●	-	●	●	-	-
	熊谷医院	西真土 1-6-29	54-2803	-	-	●	-	●	-
	渡辺医院	西真土 1-6-71	55-3062	-	●	●	-	-	-
	日向岡クリニック	日向岡 2-16-10	50-1711	-	-	●	●	-	-
	高根台病院	高根 2-7-1	34-3701	-	●	●	●	-	-
	松田内科医院	高村 203-15-102	33-5320	-	●	●	●	-	-
	久保田整形外科医院	山下 3-17-11	35-2611	-	-	●	●	-	-
	湘南いいだハートクリニック	公所 436-7	20-9511	-	●	●	●	-	-
	北山整形外科医院	河内 510-3	32-6020	-	●	●	●	-	-
	二瓶内科胃腸内科医院	徳延 175-2	31-3467	●	●	●	●	-	-
	高崎内科クリニック	徳延 221-5	30-1810	-	-	●	●	-	-
	三浦胃腸科クリニック	徳延 336-5	37-1177	-	●	●	●	-	-
	内田クリニック	徳延 306-38	36-3799	-	●	●	●	-	-
	クリニック斎藤	徳延 572-1	37-5525	●	●	●	●	-	-
	小清水産婦人科クリニック	徳延 683-1	35-0310	-	-	-	-	●	-



がん検診を知ろう

平塚市内の
医師からひと言
いただきました

がん検診とは？

がん検診は、がんの症状がない方に存在が隠れているがんをみつめようとする検査です。

がんは症状が出ない早期のうちに、発見治療を受けることが最も望ましいです。早期がんは、治せる可能性が非常に高く、治療も軽くすむことが多いので、患者さんにとっても身体的負担や経済的負担、治療にかかる時間は、進行がんと比較して一般的に少なくすみます。重い自覚症状をきっかけに進行がんが見つかった場合の治療は、身体的負担が高かったり時間がかかったり、治すことが難しいこともあります。

早期の段階で見つけられるように、がん検診は適切な年齢（図1）から定期的に受けることをおすすめします。より多くの方が検診を受けることで、がんの早期発見・早期治療のメリットを受けられる方が増え、社会全体としてがんによる死亡率を低下させることができます。

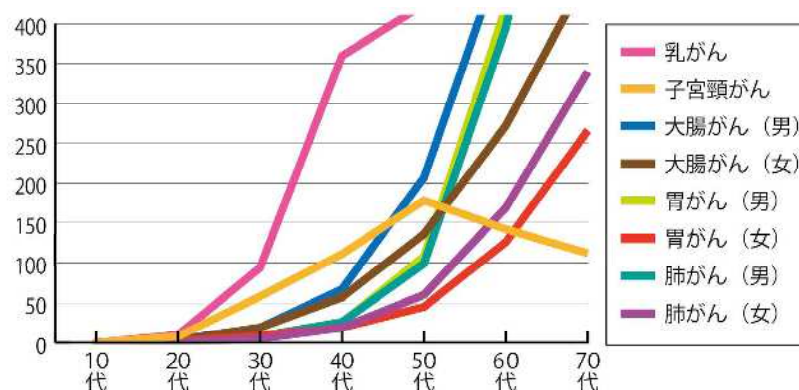
また、令和7年度から68歳までとなっていた平塚市胃がん内視鏡検診は、バリウム検診と同様に年齢上限が撤廃になります。

胃がんは50歳以降に増加し、高齢になればなるほど罹患率が高くなります。胃がん内視鏡検診を受ける機会も増加しましたので、積極的な検診受診を考えてみてください。



永瀬医院
院長 永瀬 剛司

（図1）がん罹患率 人口10万対、全国推計値



出典：2020年 国立がん研究センター がん情報サービス「がん登録・情報」を基に作成

20代後半から子宮頸がんのリスクが増加傾向！
30代から40代にかけて肺、大腸、胃、乳のがん罹患率が増加傾向！子宮頸がんは20歳からその他の検診は40歳からを受けましょう！

20代から
子宮頸がん検診（2年に1回推奨）
40代
肺がん、大腸がん、胃がんバリウム（毎年検診） 乳がん検診（2年に1回推奨）
50代
胃がん内視鏡（2年に1回推奨）

20代後半から増加する子宮頸がんの一次予防策・二次予防策とは？

HPVワクチンは、2013年に積極的な勧奨が差し控えられました。

これはHPVワクチンが危ないからではなく、報告された「多様な症状」がHPVワクチンと因果関係があるかどうかを調べるためでした。その後複数の研究によってHPVワクチン接種と「多様な症状」の因果関係は認められなかったことが報告されました。

ヒトパピローマウイルス（HPV）が性交渉を契機に子宮に持続感染すると、数年から数十年かけて異形成を経て浸潤がんとなります。HPVには約200種の遺伝子型が存在し、とくに頸がん発がん性の強い7種に対し感染をブロックするHPVワクチンが開発されました。効果は劇的で、先行接種していた欧州3国で浸潤がんを90%近く減少させることが証明されました。

しかし、異形成の発生を予防できる減少効果の高い一次予防策ですが、すでに感染している型を排除することは出来ません。子宮がん検診を受け、長年にわたり異形成の発生に目を光らせる必要があります。子宮頸がん検診は、頸部細胞診により前がん病変（異形成）を早期に発見し、浸潤がんになる前に治療を行う二次予防です。異形成の段階で発見され治療を受けられれば、子宮を温存できる可能性が高いため、現行の検診には大きな意味があります。

一次予防策であるHPVワクチン接種と二次予防策である子宮頸がん検診、これらを行っていくことが、子宮頸がん予防に大切です。



平塚市民病院 産婦人科
部長 笠井 健児

集団がん検診一覧

〔令和7年度 集団検診の日程〕

（●：実施する検診 / ー：実施しない検診）

実施日	曜日	会場	所在地	胃バリウム	大腸	子宮頸	乳	結核
6月16日	月	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
6月24日	火	旭南公民館	山下2-16-1	●	●	●	●	ー
6月30日	月	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
7月7日	月	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
7月18日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
7月28日	月	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
8月9日	土	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	●
8月18日	月	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
8月29日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
9月6日	土	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	●
9月14日	日	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
9月19日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
10月5日	日	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
10月11日	土	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
11月8日	土	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	●
11月21日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
11月28日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
12月6日	土	旭南公民館	山下2-16-1	●	●	●	●	ー
12月15日	月	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
12月19日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	●
1月10日	土	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	●
1月23日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
1月30日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
2月7日	土	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	●
2月20日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー
2月27日	金	保健センター	東豊田448-3	●	●	●	●	ー

集団がん検診の予約方法

▶ **WEB 予約（集団検診）** 令和7年4月18日（金）9時から予約受付を開始！

- ・予約の取り直しが可能。
- ・予約完了時には自動でリターンメールをお送りします。

ご予約はこちらから

URL <https://go.mrso.jp/142034>



▶ 窓口での申し込み

- ・本人確認証（運転免許証等）を持参の上、平塚市保健センター3階 健康課（〒254-0082 東豊田448-3）窓口にて申し込みを受付。※希望する検診日に空きがあれば、その場で決定します。

▶ ハガキで申し込み

- ハガキをご自身でご用意の上、次の事項を記載して健康課（〒254-0082 東豊田448-3）へ郵送してください。郵便番号、住所、氏名、性別、生年月日、年齢、電話番号、第1・第2希望日
- ※ハガキで申し込みの場合は、**決定した検診日の約2週間前**に郵送にてお知らせいたします。

決定した検診日や検診希望日の確認は、電話及び窓口でお伝えできません。
郵送でお知らせが来るまでお待ちください。

乳がん検診 Q & A



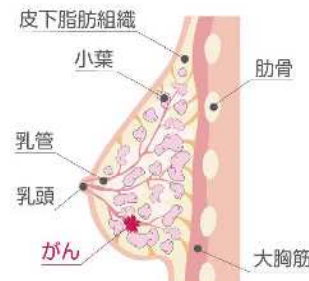
一般社団法人 乳がん予防医学推進協会 代表理事 診療放射線技師 丸山 裕美

Q1 乳がんってどんながん？

A

乳がんは乳腺の組織にできるがんです。

乳がんの主な症状は乳房のしこりです。（自分で乳房を触ることで気付く場合もあります）ほかには…くぼみ・左右の形が非対称・皮膚のただれ・乳頭から分泌物
乳がんの多くは乳管から発生しますが、一部は小葉から発生します。



Q2 乳がんになったらもう遅い？

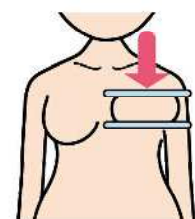
A

早期に見つかった場合、9割以上で治癒が期待できます。
乳がんは、小さいうちに見つけると、治る可能性の高い病気です。
進行するとリンパ節や骨、肺、肝臓などの臓器に転移することがあります。

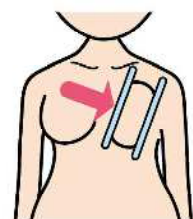
Q3 マンモグラフィの検査ってどんな検査？

A

乳房のX線撮影のことです。
左右の乳房を片側ずつ、できるだけ引き出して、圧迫板という薄い板で乳房を挟み、押し広げて撮影します。
*マンモグラフィは、初期の乳がんを発見して死亡率を下げるのが
国立がん研究センターの研究班により証明されています。



CC (頭尾方向) 撮影



MLO (内外斜位方向) 撮影

Q4 痛いですか？

A

個人差はありますが、痛みを伴うこともあります。
月経前一週間を避けると痛みが少ないと言われています。

Q5 どうして圧迫するの？

A

乳房を押し広げることで異常を見つけやすい写真が撮影でき、
また被爆量も減らすことができます。

Q6 検査時間はどのくらいかかるの？

A

着替えを含めて、約15分～20分程度です。
圧迫する時間だけで言うと、片側数秒～数十秒程度です（個人差があります）。



Q7

市の検診はなぜ40歳からなの？毎年受けなくていいの？

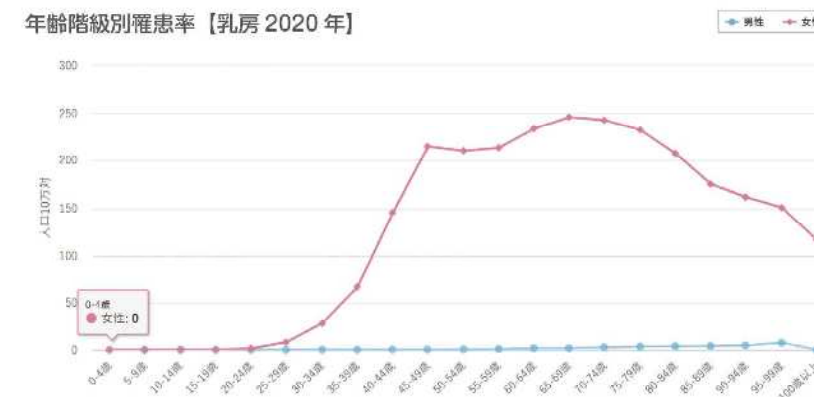
A

日本人女性の乳がんの好発年齢（ピーク年齢）は45歳～49歳、
60歳～64歳です。

日本では40歳以上の女性に対して、2年に1回のマンモグラフィ
検診が推奨されています。

*検診の利益（乳がんで亡くなることを防ぐ）と、不利益（偽陰性、偽陽性、
過剰診断、偶発症など）のバランスの観点から、**上記の対象年齢と受診
間隔を守って、定期的に受けることが大切です。**

年齢階級別罹患率【乳房2020年】



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）

Q8

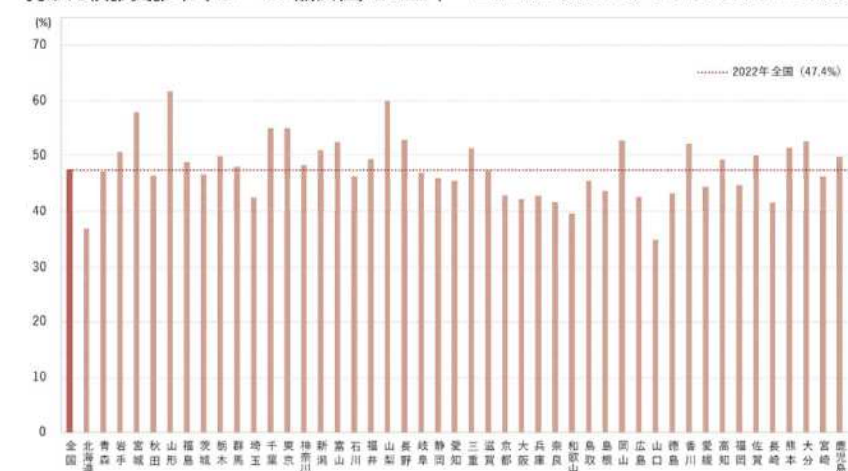
乳がん検診は全国でどのくらいの人を受けているの？

A

全国平均47.4%（住民検診以外の
検診（任意型検診）も含まれます）。

*平塚市は令和7年度から検診方法を「マンモグラフィと視触診」から
「マンモグラフィのみの受診」へ変更！

乳がん検診受診率（40～69歳女性）2022年 国民生活基礎調査より。いずれも過去2年の受診有無



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（全国がん登録）

Q9

日頃からどのようなことに気を付ければいいですか？

A

乳房を意識する生活習慣「プレスト・アウェアネス」
を推奨しています。

- ①自分の乳房の状態を知る（見て、触って）。
- ②乳房の変化に気をつける（しこり、皮膚のひきつれ・
ただれ、乳頭分泌など）。
- ③変化に気づいたら医療機関を受診する。
- ④40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける。
プレスト・アウェアネスは、日頃の乳房の状態を知る、
意識することに重点を置く考え方で、乳がんの所見
を知らなくても医療機関への受診行動につながるこ
ができる習慣を目的としています。

